

空間音声ラベルプリンタ：非同期の音声コミュニケーション 促進を実現する小型印刷機を備えたIoTノード

橋本 慶紀^{1,a)} 岩井 将行^{1,b)}

概要：近年、ボイスメッセージの利用が広がりを見せている一方で、モバイル端末に不慣れな人々は非同期音声コミュニケーションを十分活用できていない。このデジタルディバイドの問題を解決するため、本研究ではIoTノード「声ラベルプリンタ」を提案する。これは、クラウド上の録音メッセージを紙に印刷したQRコードを通じて提供するもので、専用アプリケーションのインストールやネットワークサービスの利用なしに、直感的かつ簡単に非同期音声コミュニケーションを活用できるようになる。本稿では、上記システムの実装の詳細と、それを用いた使用シナリオを検討する。[1]

キーワード：情報処理学会論文誌ジャーナル, L^AT_EX, スタイルファイル, べからず集

1. はじめに
2. 関連研究
 - 2.1 非同期コミュニケーション
 - 2.2 音声コミュニケーション
 - 2.3 二次元コード
3. 既存の非同期音声システム
 - 3.1 留守番電話
 - 3.2 ボイスメモ
4. 必要な要件の整理
5. IoTノードの提案
6. プロトタイプ実装

参考文献

- [1] 睦裕中茂, 秀和玉木, 豪 東野, 稔 小林: 非同期コミュニケーションを促進する微笑み通信メディアの評価, 技術報告 6, エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社, 日本電信電話株式会社 NTT サイバーソリューション研究所, 日本電信電話株式会社 NTT サイバーソリューション研究所, 日本電信電話株式会社 NTT サイバーソリューション研究所 (2010).

¹ 東京電機大学

^{a)} yoshiki@cps.im.dendai.ac.jp

^{b)} iwai@cps.im.dendai.ac.jp